

6 高農セ第 209 号
令和 6 年 8 月 2 日

各関係機関長 様

高知県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について
病虫害発生予察注意報第 4 号を送付します。

令和 6 年度病虫害発生予察注意報第 4 号

病虫害名 トビイロウンカ

1. 対象作物 水稻（普通期稲）
2. 発生地域 県下全域
3. 発生時期 8 月上旬以降
4. 発生状況と注意報の根拠
 - 1) 7 月中下旬に行った巡回調査において、県中西部の 30 ほ場中 1 ほ場で、また西部の 8 ほ場中 3 ほ場でトビイロウンカ(写真 1)の幼虫の寄生が確認された(表)。西部では過去 10 年で 7 月に本種の発生が確認されたことはなく、平年よりも 1 か月早い発生確認である。
 - 2) 南国市に設置している予察灯においても、6 月 28 日および 7 月 2 日に本種の誘殺が確認されている（7 月 10 日発表技術情報第 6 号）。
 - 3) 7 月中下旬の巡回調査において、トビイロウンカと同じ海外飛来性害虫であるセジロウンカの発生が県内全域で確認されていることから、トビイロウンカも県内全域に飛来した可能性がある。
 - 4) 気象予報によると、向こう 1 か月は晴れの日が多く、気温は平年よりも高いと予想されており、本虫の増殖に好適な条件が続くことから、坪枯れ(写真 2)が発生する恐れがある。
5. 防除対策
 - 1) 本種は株元に寄生するため、株元を注意して観察し、発生が見られた場合には直ちに薬剤防除を実施する。
 - 2) 普通期稲で、移植時にウンカ類を対象とした箱施用剤などによる防除を実施していない場合には特に注意する。
 - 3) 薬剤防除にあたっては、株元に薬液が十分到達するように散布するか、出穂前に粒剤を施用する。
 - 4) 薬剤の選定にあたっては、高知県病虫害防除指針（高知県農薬情報システム内「配信ファイルの閲覧」に掲載、<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/haishinfile/list/kochi>）を参照し、農薬使用基準の遵守及び周辺農作物等への飛散防止対策を徹底する。

表 トビイロウンカの発生状況(普通期稲、7月)

地区名	栽培面積 (調査ほ場数)	発生ほ場率(%)		発生面積(ha)	
		本年	平年	本年	平年
東 部	356(12)	0.0	0.0	0.0	0.0
中央部	1,195(18)	0.0	1.7	0.0	0.8
中西部	2,173(30)	3.3	1.0	2.9	2.9
西 部	826(8)	37.5	0.0	30.6	0.0



写真1 トビイロウンカ



写真2 トビイロウンカによる坪枯れ被害

お問い合わせは、病虫害防除所(TEL：088-863-1132)または環境農業推進課(TEL：088-821-4861)まで